

安藤忠雄講演会

日時 2011年7月23日 (土)
14:00～
場所 京都市上京区
同志社大学寒梅館
ハーディーホール

演題

「東日本大震災と日本の未来」

講演会終了後、安藤さんの書籍販売会と
購入者対象サイン会を行います

参加費 無料(事前申込制):受付メールのみ
締切 7月15日(金)
平安ロータリークラブ事務局まで。
メールで氏名、年齢、人数を共にお申し込みください。
※多数の場合お断りすることがあります。

☒ office@kyoto-heian-rc.jp

<主催>

京都平安ロータリークラブ

十周年記念事業

京都さくらロータリークラブ

五周年記念事業

<共催>

桃・柿育英会

東日本大震災遺児育英資金

<後援>

同志社大学経済学部 同経会

京都市

京都市消防局

東日本大震災：安藤忠雄さんら遺児支援へ「桃・柿育英会」

東日本大震災で親を亡くした遺児を支援するため、建築家の安藤忠雄さん(69)らが18日、育英資金を集める「桃・柿育英会」を発足させると発表した。一口年額1万円の寄付を1万人に10年間続けてもらい、目標額は10億円。被害の大きかった宮城、岩手、福島3県の教育委員会を通じて来年度から支給を始める。

安藤さんらは95年の阪神大震災でも同様の育英資金約4億9000万円を集め、遺児418人に支給している。支給額は阪神の際の月額(小中学生6000円、高校生2万円)を目安にする。育英資金は父母のいずれかが亡くなった場合でも支給対象にする。

発起人は、実行委員長の安藤さんのほか、ノーベル物理学賞受賞者の小柴昌俊さん(84)、「ユニクロ」創業者の柳井正さん(62)ら9人。安藤さんは「子供たちを気持ちで支える人たちを増やしたい」と呼びかけ、小柴さんも「どんなに苦しい状況になっても物事を投げ出しちゃいけない」と訴えた。ユニクロはシャツの売上金の一部約2億円を、サントリーはビールの売上金の一部を拠出する。

ハーディーホールまでのアクセス

○地下鉄

「今出川」駅から徒歩1分

○京阪

「出町柳」駅から徒歩15分

